

石垣ロータリークラブ週報

: 今月のロータリーレート \$ 1=110 円:



四つのテスト
言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなの為になるかどうか



地区ガバナー: 松坂 順一氏「研修と活性化」

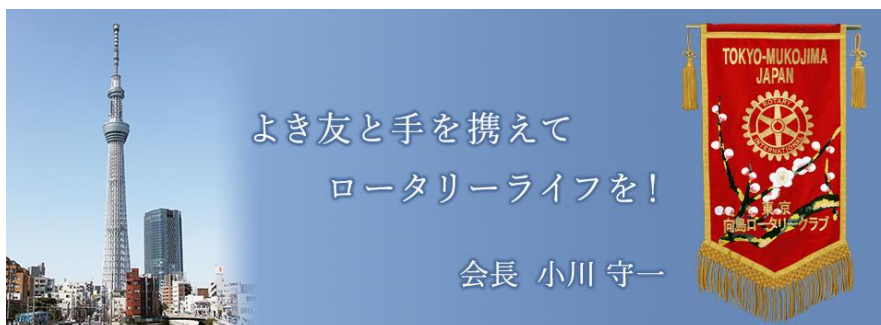
◆クラブテーマ『ロータリーを楽しもう!』

国際ロータリー第2580地区
今週のクラブ紹介

東京向島ロータリークラブ

例会日時: 木曜日 12:30~13:30 例会場所: 東武ホテルレバント東京

～ 誕生 1969年8月 ～



- ◆地 域 東京都墨田区の北十間川北側全域
- ◆創 立 1969年8月21日
- ◆RI加盟認証 1969年8月30日
- ◆認証伝達式 1969年11月25日
- ◆スポンサークラブ: 東京東ロータリークラブ
- ◆会 員 数 38名 (平成30年7月1日現在)



伊盛 米俊 氏 18日 佐久本 達 氏 23日 金城 力 氏 24日

会長: 遠藤 正夫 副会長: 橋本 孝来 幹事: 池城 貞光 副幹事: 大田 次男

例会日 水曜日 12:30~13:30

例会場 アートホテル石垣島 (0980) 83-3311

事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4

TEL/FAX (0980) 83-2917

URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>

E-mail ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp

《第 29 2 月 13 日(水)例会報告 (通算 2823 回)》

会員卓話

＜出席報告＞

会員総数 : 44 名
出席義務会員 : 43 名
出席数 : 23 名
欠席数 : 20 名
出席率 : 53.48 %
通算出席率 : 65.08% (1 月)

＜司会進行＞東上里 和広

ロータリーソング : 君が代 四のテスト
ソングリーダー : 南波 正幸
ピジター : 岐阜城 RC 澤田 善吉氏
メイクアップ : 漢那 憲隆 小林 昌道 前原 博一

本日のニコニコ

- *遠藤 正 夫 : 伊盛会員、受賞おめでとうございます。これからも活躍期待します。
- *上勢 頭 保 : 先日の上野ロータリーとの友好締結と三人目の孫の誕生で東京で過ごす事ができました事に感謝です。
- *宮 良 榮 子 : (希望ヶ丘) 八重高生、農工生が踊りをして下さり、盛大な生年祝ができました。感謝!
- *南波 正 幸 : 伊盛さん卓話ありがとうございます。また、私は石垣島マラソン 10km エイジマラソンで完走しました。
- *今西 敦 之 : 伊盛会員 叙勲おめでとうございます。

◆BOX ¥5,000 (累計¥110,000) ◆コイン ¥2,448 (累計¥65,603) 合計¥175,603

会長挨拶 : 遠藤 正 夫

こんにちは。昨日、那覇 RC60 周年記念に行って来ました。記念講演に元少年鑑別所の職員で今はフリーで子供たちを助ける活動をしている方のお話でとても面白かったです。子育て支援や深夜徘徊している子供達を救う為、最終的に自立させる為、色々な事を企画してやっていました。当クラブの 60 周年まで、あと 2 年あります。ちゃんと段取りをしてやって頂き、何かをする為には資金も必要です。皆さんのご協力によって資金集めが出来ればと思っております。ニコニコ袋も活用しながら毎回例会で皆さんの志しがあれば 2 年間でいい金額が集まるのではないかと思います。是非、ご協力して頂きたいと思っております。本日の会員卓話伊盛氏の「黄綬褒章」は業務に関する模範になる方への賞だと聞いております。これからも石垣の為に色々尽力して頂きたいと思っております。よろしく願いいたします。

幹事報告 : 池城 貞 光

松坂ガバナーより沢山の資料が送られて届いております。①ロータリーの歴史②ロータリーの変遷③ロータリー目的と The Ideal of Service—そして決議 23-34④ロータリーの情報等を冊子にして送っていただいております。オリエンテーションの資料としてもお使いいただけます。またロータリーについて勉強されたい方は印刷代がかかりますが事務局までお申し出ください。4 月 18 日台北大同 RC35 周年記念式典・祝賀会の日程を早めに決めて頂きたいとの事です。早急に旅行社にスケジュールを作って貰いご案内いたします。

5 月 14 日岡崎南 RC55 周年記念式典・祝賀会のご案内が来ており、その際に親善クラブから姉妹クラブ締結調印式を執り行います。多くの方のご出席をお願いします。

◆◆◆ 会員からの報告 ◆◆◆

情報・広報委員会 : 南波正幸副委員長

毎月の月初めにロータリーの友を読んで印象に残ったもの、気づいた事などを皆様に報告したいと思います。ロータリーの友 2 月号の 18P に卓話の泉「イラッときたら 6 秒待つアンガーマネージメント」という卓話が名古屋南 RC で行われた内容が書かれています。昨今、すぐにキレているんな問題が起きていますが、アンガーマネージメントは 1970 年代にアメリカで始まった心理トレーニングで、怒りのピークは 6 秒と言われております。イラッ! ときた時、6 秒待てば冷静に判断できます。手のひらに名前を書いて 6 秒待つ、怒りを点数で考える、安心する言葉を自分で唱える。皆さんも経営者で従業員の方へイラッとする事もあると思います。そういう時は 6 秒待って整えてから意見等を申してはどうかと思ひ、今回はこちらを選びました。もう一つ気になったのは、28P 熊本グリーン RC の創立 30 周年記念事業のひとつで映画「プレス」鑑賞会の開催。ロータリーの友にも紹介された映画「プレスしあわせの呼吸」こちらはポリオに患った少年のお話で、このロータリーではまず、ロータリーで行っているポリオ撲滅活動を紹介してから映画鑑賞会をしたという事です。私も NET で最初の部分だけ観ましたが面白そうな感動する映画ではないかと思います。こちらでもそういうのを鑑賞できればと思ひご紹介いたしました。



会員卓話：伊盛米俊氏

農業生産法人(有)伊盛牧場

テーマ：「黄綬褒章」を受章して

皆さんこんにちは。この黄綬褒章は業務に専念した人に与えられる賞という事で、今回、他に受賞していた方は将棋の羽生名人、作家の林真理子さん、俳優の真田広之さんとかがいらっしゃいました。賞を貰うまでの私の人生の話をしたいと思います。私は元々、漁師の息子で生まれましたが、畜産をしてみたいという気持ちがありました。今あるミルミル本舗の前をたまたま馬で走っている時に「あ〜こういう景色を見ながら仕事をしてみたいなあ」と感じ、それにはどういう仕事があるかと考えた時に、畜産、牧場をやってみたいと思い始めました。近くに牧場を買う機会があり、それを購入して最初は黒毛和牛から始めました。当時はとって値段も安くて今みたいに石垣牛が高騰するというようなことはなく、山羊より安いというような時代でした。その時代から始めたので周りからは頭がおかしいんじゃないかと言われ親からも勘当を受けたぐらいでした。それから和牛も値段が上がってきたのを契機に乳牛に切り替えました。酪農に切り替えましたが、酪農も暑い所で養う牛では基本的にないんです。全く分からない事から始めたので失敗したかな〜と思っていたが辞める訳にもいかないので続けてきました。20年、25年と続けてきましたが乳価が上がらないのは今でも一緒です。それでは大変なので H22 年に今あるミルミル本舗の土地を買う機会に恵まれ、そこにジェラートのお店を作ろうと付加価値をつけて売ろうと考え、ミルミル本舗を造りました。明後日にはオープンという時に口蹄疫が発生したんじゃないかという話が出て、これは大変な事になったと思いましたが、幸い出ませんでした。観光客を相手に考えて作りましたが、地元の方々に利用していただいで続けられるようになりました。H25 年に新石垣空港が開港した時にテナントを持ち、それと同時に観光客が増えてきて売り上げも伸びてきました。ミルミル本舗を始めた翌年に腰を骨折してしまって、3ヶ月入院しなければならないけれどもそれでは潰れてしまうと思ってギブスを巻いて2週間で退院しました。医者には一生半身不随になるよと言われましたが、会社が潰れたら生きていく価値もないと思っていましたが、どうにか治りました。今度は50肩が発生してこれが両方で、寝返りも打てない睡眠もとれないという事を4年ぐらい引きずりましたがミルミル本舗と牧場は家内や従業員達が頑張ってくれました。なるべく仕事は拡大せずに我慢していましたが、ある時、50肩も良くなってきて平成27年の暮れに一大決をしまして H28 年は積極

的に行動してみようと思った決心いたしました。H28年の1月からこれまでサボった分を頑張ろうと気合いを入れました。1月に決心して2月に県の方がいらっしゃって、日本農業大賞というのがあり、各県から一人代表で出しますが出ませんかと話がきました。今年は積極的にしていきたいのでやりましょうという事で時間も少ない中エントリーいたしました。農業大賞ですので畜産だけではなく全農業の各県から1社1人のエントリーをします。書類審査で20社の中に残りました。その後、大阪で発表をするのですが、テレビに出ている方や経営の神様みたいな皆さん凄い方ばかりで、私の発表は18番目で最後の方です。発表を聞いていると何十億も売上げている方達ばかりで自分がここにいる話ではない状態でした。この大会が今回の65回で終わるという事で地元大阪の方達も気合いを入れて臨んでいますので、我々が勝てるものではないと思っていました。それに沖縄が一度も取った事のない賞です。20名発表して10名は優秀賞、10名は最優秀賞、上位の10名は農林大臣賞がついてきます。またその中からグランプリが決まるのですが、一応上位10名の中に入りました。それからまた審査をして大賞グランプリの発表があり受賞しました。私でいいんですか？と聞いたぐらい驚きました。そして賞状を頂く時に、これまで苦勞して来た時の事、牛が何匹も死んだ時の事が走馬灯のように巡って、今まで頑張ってきて良かったと思って涙がポロポロ落ちました。農業は各県、日本全国力を入れていると思います。大阪府知事もいらっしゃって盛大な祝賀会をして頂きました。

農林大臣賞を貰った人達の中から天皇杯のエントリーをして欲しいという事で、天皇杯は各部門、園芸や農産など色々な部門がありますが、私は酪農でエントリーしました。天皇杯は銀杯でその杯は持ち回りです。農林大臣から頂くのですが返す時は天皇陛下にお返しします。この天皇杯を頂いた時に持って帰らなければいけないので宅配便に見積りを取ったら百万円かかるというので担いで持って帰って来ました。11月に頂いて1月に皇居の方でお返しをするという事で皇居に行き、皇居の中を詳しく案内してもらいました。一生に一度の経験で農業をやってきて良かったと思いました。その時に天皇陛下と直接お会い出来て、我々の商品の説明を5分間話して良いですよと宮内庁の方から言われました。天皇陛下はちゃんと我々の事をリサーチしていて、石垣島はどうですか？台風は大丈夫ですか？と詳しくないと分からないような質問もしてきました。説明が終わって天皇陛下が行かれようとした所に皇后様がまた質問をされたりと、一生の間にお話出来るような方ではないのに農業をしたお陰で体験出

来ました。天皇杯が終わり、平成 29 年の春には園遊会にもご招待いただいて行って来て、こういう世界もあるんだなど経験して来ました。その後に黄綬褒章のお話があり頂く事ができました。こういう賞を貰うには身元調査を公安からキッチリされるらしいんです。黄綬褒章を頂く時は 4 回の出席確認があります。一月毎に確実に出来ますかと連絡があるんです。そして必ず夫婦同伴でなくてはならず着物も色留袖でなくてはいけないというので、家内はもう大変だからいいんじゃないと言うので、県の方に話したら宮内庁にこれを断った人はいません、国賊になりますと言われましたので、行って頂く事にしました。こういう賞はだいたい高齢の皆さんが頂く事が多いと思いますが、我々の年代 50 代で

貰うのはあまりないという説明は受けました。確かに高齢の方や車椅子の方が沢山いました。こういう賞を貰うというのも名誉な事ではありましたが、大変な苦勞もありました。今後、石垣からも沢山出ると思います。自分の仕事を全うしていればそういうこともあるだろうと思いますので是非皆さんも頑張ってくださいと思います。これからもっと自分を戒めて頑張っていきたいと思います。これも私一人の力ではないです。当然ロータリーの先輩方やいろんな方からアドバイス、アイデアを受けて貰った賞だと思っております。私の賞ではなく、石垣の皆さんと一緒に貰った賞だと考えて、これからも精進していきたいと思いますので、よろしくお願ひします。ありがとうございました。

～ 例会風景 ～



バナーの交換

伊盛米俊氏
卓話ありがとうございました。
受章おめでとうございます。
平成 28 年「天皇杯」受章
平成 30 年「黄綬褒章」受章

岐阜城 RC 澤田善吉様
がご来会くださいました。
ありがとうございました。
またのご来会お待ちしております。

2018-19 年度
国際ロータリー第 2580 地区

～ 地区大会風景 ～



「奉仕活動情報交換研究会」
プロジェクト名「指田文庫 図書券
寄贈」友愛の広場にパネル展示

東京上野 RC の皆様と二次会をご一緒させて頂き、楽しい時間を過ごしました。

